

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表 集計表

平成29年12月 配布及び回収

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	0	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 狭いと思うが、しきりのカーテンを付けたことで活動がしやすくなった。 状況や活動によって手狭になることがある。 指導訓練室、プレイルーム等のスペースは適切であると思うが、利用者の気持ちが高ぶった際に利用できるスペースがない。 プレイルームが使用できればいいが、使用できない時は狭く感じる。クールダウンスペースがほしい。 利用者が多く、療育と重なる時に狭く感じるが、他の事業所と比べるとそこまで狭くなく、使い勝手もいいと感じる。
	②	職員の配置数は適切であるか	0	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 人数が欲しい時もあればいらないうちもある。 足りないとは思いますが、職員の力量によることも大きい。周りの状況を見て、適切な所で支援できるように努めるべき。 利用者数と送迎の関係で足りなくなる場合がある。声かけを増やし、状況把握を全職員が行うことが大切。 送迎や職員が休みのときに足りていないと感じる。 送迎に人数をとられ、十分な支援ができないこともある。しかし、支援場所や支援方法を各自が考慮して協力し合うことでカバーできそうな場面も多くある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	5	1	
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	3	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎日、前日の活動の反省を行い、次の活動へ繋げていると思う。 活動やモニタリングで振り返っている。 計画の提出は昨年より良くなったと思うが、準備不足や紙の上だけの計画になっていることが多い。ミーティング時、反省はしているが、次に活かされているかは少々疑問。（利用者優先？職員優先？） 以前と比べると、だいぶ改善されたと思う。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 評価表は昨年から実施し、意向を聞くことができています。できることは改善に努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	0	<ul style="list-style-type: none"> 昨年からHPにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	1	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修の報告はしっかりと行っているが、事業所内での研修をもっと行う必要性を感じる。

適切な支援の提供

⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 面談をして要望などを聞き、計画に取り入れるよう努めている。 ・ 担当利用者の計画を全てするようになったことで、以前より子どもの課題について深く考えるようになった。 ・ 保護者との面談を通して、施設での様子や家庭での様子の情報交換を行っている。その際、保護者の要望も聞き、計画に反映させている。 ・ 面談にて要望等を聞き、取り入れるようにしている。計画を立てる際、客観的に課題を分析できているかと問われると、自信を持って「はい」と言えない部分もある。
⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度は、S - M社会能力検査を実施している。
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 担当とサビ管で行っている。時折、職員と話し合うことがある。 ・ それぞれのペアで行い、意見を出し合いながら計画を立てている。 ・ 担当制にはなっているが、職員によってばらつきがある。もっと協力し合えるといいのだけど…。 ・ ペアで担当しているが、任せきりになる場合もある。話し合いができる環境や役割分担ができれば、もっと良い活動ができると思う。 ・ ペアで担当してもらっているが、計画を立てる際、細やかな話し合いがなされず交代で立てていて、担当でも活動内容を把握できていないこともある。
⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同じ活動でも、内容を変えるなどして、利用者が飽きないよう工夫している。 ・ 昨年より良くなったと思う。ただ、実際に行ってみて、月によっては担当の負担が大きくなる時もあると思った。 ・ 活動が月や曜日によって偏りがないように立てている。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平日ではできない園外活動は、土曜日に入れることで、利用者の楽しみにもなっている。 ・ 下見が足りなかったり道順の確認ができていなかったりすることがあった。職員にとって楽な計画を…という所も見られる。 ・ 長期休みや土曜日には、平日できない園外活動や体験活動を取り入れるようにしている。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集団生活が難しい利用者がある場合は、時間をずらして個別で行っている。 ・ 集団で必要なこと、個別に支援が必要なこと等、計画にあげている。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝のミーティングで、前日の反省や今日の流れなど話し合っている、利用者の気になることがあれば、共通理解としてあげている。 ・ 計画を早目に提出し、事前に各自が目を通して内容を把握した上で確認ができるともっと良いと思う。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次の日に行っている。 ・ 次の日の朝のミーティングで行っている。 ・ 共有しているが、「聞いていない」という言葉が聞かれることが多かった。 ・ 支援終了後はすぐに送り業務のため、打ち合わせを行うことができない。翌日の打合せで気付いたことを情報共有している。会議という位置づけではなく、気軽に話し合えることができる時間を設定したら良いのではと思う。 ・ 打ち合わせ以外での何気ない会話から共通理解につながる話ができたら…と思う。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別支援計画をもとに記録するようにしている。また、普段と違うことがあれば記入している。担当で話し、支援の検証、改善をしている。 ・ その日の様子だけで中身のない記録になっているときもある。 ・ 以前より細かやかな記録がとれていると思う。気になることをあげて、支援の見直し等まで話し合うことができたか…と思う。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月1回、モニタリングをして目標や支援内容を見直ししている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立支援や日常生活の充実のための活動、創作や交流、自己選択の機会等、遊びや活動を通して行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部である会議には、児発管が主に参画している。わくわくである際には、担当職員も参画している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行っているが、ミスも目立っている。気をつけなければならない。 ・ 確認を行っているが、失敗も多い。失敗したことは、繰り返さないように努力はしている。声に出して複数の職員で再度確認することが大切。 ・ 送迎時にその日の様子を聞いたり必要に応じて電話で確認したりすることもある。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在のところ該当者なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	0	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年度も卒業者の移行支援シートを作成し、学校や事業所との移行支援会議に参加して情報の提供を行った。

	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	0	<ul style="list-style-type: none"> 療育は専門的な方からの意見を受けて支援にあたっているが、放デイはなかなかその機会がない。個々の経験も大切だが、療育のような機会もあると良いと思う。職員の意識が低いままで満足しており、向上心に欠ける気がする。 機会があれば研修等に参加している。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	3	<ul style="list-style-type: none"> 同じ事業所内である。 法人内の施設では交流を行い、楽しい活動を行うことができている。今後は、障害のない人たちとの交流も増やしていけたらと思う。 同じ放デイや障害を持った子どもたちとの交流は定期的に設けているが、障害のない子供たちとの交流は今のところない。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	1	<ul style="list-style-type: none"> 放デイに関する案内が来たときには参加している。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時に園での様子を詳しく伝えている。また、家庭での様子や気になることなどを聞き、朝のミーティングで話すようにしている。 連絡帳を通して日々の状況をお伝えしている。連絡帳の書き方等を見直して、より情報が伝わるように努力したい。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	4	<ul style="list-style-type: none"> 職員のレベル向上あって…からかなと思う。
	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 説明はあるがよく分からない。 契約時に重要事項、契約、個人情報等について説明を行っている。
保護者への説明責任等	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	3	0	<ul style="list-style-type: none"> 主に面談時に行っている。 相談があったときには、できる限り対応している。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催したりする等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	4	0	<ul style="list-style-type: none"> 今年はまだない。 昨年保護者会を開いたことにより、いろいろ話を聞くことができた。 今年度は2月に家族会を予定している。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> なるべく早く対応できるように心がけている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 今年度から、活動予定や写真等を載せた「わくわく通信」を月に1回配布している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> いらなくなった書類の後始末が気になる。そのまま捨ててあるなど…。(シュレッダーもないので)
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	2	0	<ul style="list-style-type: none"> 「こうしたら伝わる」等の情報共有は、職員同士で行っている。 手話や絵カード等を活用している。

	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	3	
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	4	0	・ 職員間では周知しているが、保護者にまで伝わっているか分からない。機会を設ける必要がある。
非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	0	・ 火災や地震、風水害や不審者対策等の訓練を年間通して毎月実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	・ 職員研修を通して、支援をする上での気持ちの持ち方や心の余裕等が必要である等の確認を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	4	0	・ 該当者なし。資料や承諾書等はファイルに揃えている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	4	1	<ul style="list-style-type: none"> 今のところない。 今のところアレルギーを持つ利用者はいない。 食物アレルギーについての話を聞いたことがない。 該当者はいないが、年度初めに再度確認をとり記録に残す必要がある。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ヒヤリ報告はたくさんでいる。良いことだと思う。 同じことを繰り返さないよう、ヒヤリハット事例集をもとに職員同士で情報共有を行っている。 作成はしているが、それぞれの職員の認識に差があると思う。 ヒヤリハットは全員に周知されている。起きた事例をそう生かすかが目標になっていると思う。 その都度上げて確認し、共有できている。起こった原因と対策を話合っているが、同じような事例があがることもあるので、各自が意識して支援にあたることが大切である。

※ ① 利用登録27人。(26家族)

② 24家族に配布し、回答があったのは20家族。